

# インナー大会プレゼン部門 2018 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) ニホンダイガク	フリガナ) ショウガクブ	フリガナ) イワタ タカコゼミナール
日本大学	商学部	岩田 貴子ゼミナール

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 内動画 (有・無)	動画使用 スライドページ
フリガナ) チームノンベイ	フリガナ) アンドウ ミオ	6	無	無
チーム呑ん米	安藤 未桜			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)

特になし

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

研究テーマ (発表タイトル)

日本文化とマーケティング

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

## 1. 研究概要 (目的・狙いなど)

- ・エリアマーケティングを用いた地域産業の活性化
- ・「酒蔵」という観光資源の維持

## 2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

- ・日本食が世界的に注目を浴びているが、同じ食に分類される「日本酒」業界は国内で衰退してきている。
- ・地域の米、水などを使用するため、地域と密接な関係にある酒蔵も年々減少傾向にある。
- ・蔵見学なども存在するが、酒蔵を維持するためには、戦略的な提案が必要となってくる。

## 3. 研究テーマの課題

- ・販路の縮小により、売上げが低迷している。
- ・提案先である酒蔵に対する消費者の興味、関心、特別感が必要となってくる。

・その酒蔵でしか経験できない、且つ戦略的なイベントの考察である。

#### 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

・消費量、所得などのデータを元に、日本酒のニーズ向上に可能性のある年代に向けたツーリズムを提案することにより、酒蔵維持の資金獲得を目指す。

・ニーズに合ったツーリズムを確立し、断続的な開催により、文化の存続を促進させる。

#### 5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

・近年のコト消費に合わせたニューツーリズムの開発

・富士錦酒造、日本酒造組合中央会へのフィールドワーク

・上記2点を踏まえたマーケティング戦略の考察と実施

#### 6. 結果や今後の取り組み

・ツーリズムの開発により消費者のニーズを満たし、酒蔵の維持費獲得を可能にした。

・ツーリズムを開発したことにより、新たな資金調達源や消費者との交流を可能にした。

・以上の結果を踏まえ、断続的な開催・独自性のあるツアー内容の提案が必要となる。

#### 7. 参考文献

・SPEEDA 総研 [2017] 「日本酒業界の現状と課題」

<https://m.newspicks.com/news/2541563/body/?sentlog>（平成30年8月21日最終閲覧）

・SAKETIMES [2017] 「地域と酒蔵の深い関係。今代司酒造を育んだ新潟・沼垂(ぬつたり)の歴史と、独自の「おもてなし文化」

[https://jp.sake-times.com/special/project/pr\\_imayotsukasa\\_003](https://jp.sake-times.com/special/project/pr_imayotsukasa_003)  
（平成30年5月21日最終閲覧）

・あしたのコミュニティーラボ [2016] 「日本酒ブームがソーシャルイノベーションの火付け役!? ——東北・酒蔵発の地域づくり（前編）」

<https://www.ashita-lab.jp/special/6190>（平成30年8月20日最終閲覧）

・株式会社日本政策投資銀行 中国銀行 [2015] 「酒蔵経営に係る課題と解決の方向性」

[https://www.dbj.jp/pdf/investigate/area/chugoku/pdf\\_all/chugoku\\_1502\\_01.pdf](https://www.dbj.jp/pdf/investigate/area/chugoku/pdf_all/chugoku_1502_01.pdf)  
（平成30年8月21日最終閲覧）

・株式会社日本政策投資銀行地域企画部 [2013] 「清酒業界の現状と成長戦略」

[https://www.dbj.jp/pdf/investigate/etc/pdf/book1309\\_02.pdf](https://www.dbj.jp/pdf/investigate/etc/pdf/book1309_02.pdf)  
（平成30年8月18日最終閲覧）

・観光庁 [2013] 「「酒蔵ツーリズム推進協議会」の役割について」

<http://www.mlit.go.jp/common/000992664.pdf>（平成30年7月15日最終閲覧）

・環境省 [2012] 「環境白書」

<https://www.env.go.jp/policy/hakusyo/zu/h25/pdf/1-2.pdf>（平成30年8月30日最終閲覧）

・公益社団法人 中小企業研究センター

「伝統産業の酒造り及び日本酒メーカーの展望について」

<https://www.chukiken.or.jp/study/report/115.html>（平成30年8月19日最終閲覧）

・公益社団法人 富士宮市観光協会

<http://fujinomiya.gr.jp/>（平成30年8月20日最終閲覧）

・国税庁 [2018] 「酒レポート」

<https://www.nta.go.jp/taxes/sake/shiori-gaikyo/shiori/2018/pdf/000.pdf>  
（平成30年8月11日最終閲覧）

・国税庁課税部酒税課 [2017] 清酒製造業の概況

<https://www.nta.go.jp/taxes/sake/shiori-gaikyo/seishu/2016/pdf/all.pdf>

(平成 30 年 8 月 11 日最終閲覧)

・日本産酒類の輸出促進連絡会議 [2017] 「日本産酒類の輸出促進に向けた課題及び対応方針について」

[http://www.cao.go.jp/cool\\_japan/kaigi/syurui/7/pdf/taiouhousin1.pdf](http://www.cao.go.jp/cool_japan/kaigi/syurui/7/pdf/taiouhousin1.pdf) (平成 30 年 8 月 21 日最終閲覧)

・富士錦酒造

<http://www.fujinishiki.com/page/item/index.html> (平成 30 年 9 月 12 日最終閲覧)

#### <企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様(株式会社日経 BP マーケティング)に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の(過去に他誌・HP などに発表されていない)ものに限ります。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、著作権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経 BP 社・株式会社日経 BP マーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先(使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など)を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

---

**↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、ご提出ください**